

23

## マイネグレヴィルの23

父 ゴールドシップ

牡 芦毛 2023年4月29日生 ブルースターズファーム生産



関東入厩予定

100口募集

総額2,000万円 1口20万円

◆母馬に出資していた方に優先出資券が発行されています。

Colt April 29, 2023 by Gold Ship ex Meine Greville



23

マイネグレヴィルの23

ゴールドシップ 声 2009	ステイゴールド 黒鹿 1994	*サンデーサイレンス Halo Wishing Well
	ポイントフラッグ 声 1998	ゴールデンサッシュ *ディクタス ダイナサッシュ メジロテイターン メジロオーロラ
マイネグレヴィル 鹿 2011	*ブライアンズタイム Brian's Time (USA) 黒鹿 1985	*ブルラリズム トクノエイティ Hail to Reason Bramalea
	マイネポリーヌ 黒鹿 2002	Graustark Golden Trail
	スペシャルウィーク	*サンデーサイレンス キャンペンガール
	マイネミレー	マルゼンスキー オカノブルー

\*サンデーサイレンス 3S×4D, Hail to Reason 4D×5S, マルゼンスキー 4D×5D

## 血統と特長

本馬は、父ゴールドシップに母父ブライアンズタイムという配合です。この配合数は多くはないものの、その中から2023年の最優秀障害馬のマイネグロン、現3勝クラスで芝の長距離路線で頭角を表しているエドノフェリーチェなどが出ています。本馬は、馬体のバランスの良さが目立ちます。脚が長く、時にゆるく出ることもある父の産駒にしてはしっかりしている点も評価できます。パワーを要する函館の重い洋芝で行われた札幌2歳Sで、もたつく周囲の馬たちをしり目にすいすいと進み、後にG1を勝つレッドリヴェールのハナ差の2着で入線した母同様、力の必要な芝を特に得意とする競走馬になりそうです。適性は芝の中距離とみています。(3歳春の推定体重：450kg)

## 母の父

\*ブライアンズタイム Brian's Time は米国産、北米5勝、フロリダダービー-G1。本邦2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:ナリタブライアン(三冠)。母の父としてディーマジェスティ(皐月賞-G1)、スリーロールス(菊花賞-JPN1)、ビートブラック(天皇賞・春-G1)を出す

## 母系

母 マイネグレヴィル(11 \*ブライアンズタイム) 3勝、垂水S(芝1800m)、調布特別(芝1800m)、札幌2歳S-G3 2着、フラワーC-G3 2着、紫苑S-L 3着、コスモス賞-OP 3着、福島牝馬S-G3 4着、京成杯-G3 5着。本馬は第5仔。産駒  
 キュンストラ(18牝 芦 ゴールドシップ) 1勝  
 マイネルオデーサ(21牝 黒鹿 キズナ) 入着、<sup>Ⓞ</sup>  
 エキゾチックガール(22牝 鹿 ダノンバラード) 未出走

祖母 マイネポリーヌ(02 スペシャルウィーク) 2戦。産駒  
 マイネルシュバリエ(騾 \*バトルプラン) 1勝、札幌2歳S-G3 2着、プリンシパルS-L 3着  
 フェアエールング(牝 ゴールドシップ) 3勝、釧路湿原特別、利尻特別、<sup>Ⓞ</sup>

マイネルバルビゾン(牡 \*アグネスデジタル) 佐賀<sup>Ⓞ</sup>6勝、南関東<sup>Ⓞ</sup>7勝、岩手<sup>Ⓞ</sup>1勝、岩鷲賞、栗駒賞3着、青藍賞4着、高知<sup>Ⓞ</sup>9勝、トレノ賞4着、珊瑚冠賞5着、<sup>Ⓞ</sup>

マイネルバシクル(牡 \*ロージズインメイ) 1勝、高知<sup>Ⓞ</sup>2勝

マイネルラブティス(牡 \*コンデューット) 1勝

ヘリンズリング(牝 \*アイルハヴアナザー) 1勝

曾祖母 マイネミレー(84 マルゼンスキー) 4勝、早春特別。産駒  
 マイネミモーゼ: 2勝、フローラS-JPN2 2着、オークス-JPN1 4着  
 マイネカトリーヌ: 2勝、笹山特別。産駒

マイネルデュプレ: 3勝、共同通信杯-JPN3、ひいらぎ賞

マイネプリンセス: 5勝、ターコイズS-L、中京スポニチ賞

マイネメリアン: 入着。マイネルギブソン(コスモス賞-OP)の母